東アジア藝文書院・ジャーナリズム研究会 第九回研究会

EAA
EAST ASIAN ACADEMY FOR NEW LIBERAL ARTS
東アジア藝文書院

【日時】2023 年 1 月 14 日（土）
14:30～16:50（開場　14:20）

【場所】Zoom ミーティング
https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZUqduqprT0rH9L4W-2tY-4hekm4abLb59-3
※セキュリティ確保のため、氏名、メールアドレス、所属を前日までにご登録ください。

【使用言語】日本語

【講演者・講演題目】

小松久恵（KOMATSU Hisae）

近代北インドにおける女性雑誌文化と「わたし」の物語

追手門学院大学国際学部准教授。Ph.D(ジャワハルラール・ネルー大学)。専門はヒンディー文学、インド地域研究。著書に 'Stri Asmita Ki Khoj, Hindi Khsetra Men Stri Dvaaraa Stri-Vimarsh 1857-1947' (Delhi: Nayi Kitab Prakashan, 2019)、共著に『食から描くインド―近現代の社会変容とアイデンティティ』(春風社 2019)、『現代インド 5 周辺からの声』(東京大学出版 2015)、『インド文化読本』(丸善出版 2022) など。

前島志保（MAESHIMA Shiho）

明治末期における「婦人雑誌」の誕生

東京大学大学院 総合文化研究科教授。比較出版史、メディア史、比較文学・文化。主な論文に「「画報欄」の時代―雑誌写真の変遷と昭和初期の『主婦之友』」(2007)、「「婦人雑誌」の誕生と出版の大衆化」(2019)、主な共著に『<良女>と<悪女>の身体表象』(青弓社 2012)、*Japanese Journalism and the Japanese Newspaper* (Amherst, NY: Teneo Press, 2014)。 編著に『会館芸術（復刻版）』(ゆまに書房　2016―2019)。

【司会】

高原智史（TAKAHARA Satoshi）

東京大学大学院 総合文化研究科 博士課程。

【懇談会】本会終了後に Zoom にて懇談会を予定しています。懇談会の URL は当日、お知らせいたします。
【連絡先】登録などに関して、なにかあれば society.of.journalism@gmail.com までご連絡ください。
【助成】本会は、EAA の助成を受けています。
【共催】東アジア藝文書院（EAA）・ジャーナリズム研究会
基盤研究（B）「インド諸言語雑誌にみる近代思想の受容と女性表象」21H03714